

令和 7 年 7 月 15 日(12時時点)

令和 7 年 7 月 14 日

九州地方整備局

防災ヘリ「はるかぜ」による霧島山(新燃岳)の上空調査を TEC-FORCE アドバイザーとともに実施します

○霧島山(新燃岳)においては、令和 7 年 6 月 22 日に 7 年ぶりの噴火が観測され、現在も噴火が続いている状況です。新燃岳噴火に伴う火山灰の堆積状況を確認するため、防災ヘリ「はるかぜ」にて上空から調査を実施します。

○この調査にあたっては、九州地方整備局「TEC-FORCE」と学識経験者「TEC-FORCE アドバイザー(※)(TEC-Doctor)」が合同で調査を行います。なお、「TEC-FORCE アドバイザー」の活用は全国初となります。

○防災ヘリによる調査予定行程

7月15日(火)

11:30 奈多ヘリポート離陸

13:30頃～ 降灰状況調査(新燃岳) ※鹿児島空港にて状況確認

16:00頃 鹿児島空港内会議室(別紙参照)にて会見予定

天候等により、時間変更及び調査中止の可能性あり。

○上空調査の実施機関

TEC-FORCE アドバイザー 鹿児島大学 名誉教授 地頭菌 隆

宮崎大学 教授 清水 収

TEC-FORCE 国土交通省職員 4名

※TEC-FORCE アドバイザーとは

河川・道路・砂防・港湾施設等が災害等により損傷した場合に、調査・復旧方法の選定等に関する助言等を行って頂く学識経験者です。従来の TEC-Doctor と同様の活動になります。

【問合せ先】

国土交通省 九州地方整備局 火山防災対策分析官 杉町 英明 (調査について)

企画部 企画課 課長 山腰 司 (ヘリの映像共有について)

電話 : 092-471-6331(代)

○鹿児島空港 国内ターミナル3F エアポート3Fホール

住 所： 〒899-6492 鹿児島県霧島市溝辺町麓822番地

